

腫瘍関連抗原90Kを標的とした癌免疫療法の開発と臨床応用

その他（別言語等）の研究課題名	Development of clinical use for cancer immunotherapy targeting tumor associated antigen, 90K
研究代表者	尾崎 良智, 手塚 則明, 澤井 聡
発行年	2008-06
URL	http://hdl.handle.net/10422/4172

腫瘍関連抗原 90 K を標的とした癌免疫療法の開発と臨床応用

(18591544)

平成18年度～平成19年度科学研究費補助金（基盤研究C）研究成果報告書

平成20年6月

尾崎 良智

(滋賀医科大学医学部助教)

滋賀医科大学附属図書館



2007015676

<はしがき>

本報告書は平成18年度～平成19年度科学研究費補助金(基盤研究(C))の援助により遂行された研究成果をとりまとめたものである。なお、本研究の基礎となった従来までの研究成果や、本研究の成果を実際に利用した研究成果についても一部掲載することにより、報告書の充実と利用価値の向上に努めた。

研究組織

研究代表者 尾崎 良智 (滋賀医科大学医学部助教)

研究分担者 手塚 則明 (滋賀医科大学医学部講師)

研究分担者 藤野 昇三 (帝京大学医学部教授)

交付決定額

(金額単位：円)

	直接経費	間接経費	合計
平成18年度	2,100,000	0	2,100,000
平成19年度	1,400,000	420,000	1,820,000
総計	3,500,000	420,000	3,920,000

研究発表

(1) 学会誌等

- K. Teramoto, K. Kontani, Y. Ozaki, et. Al. Successful tumor eradication was achieved by collaboration of augmented cytotoxic activity and anti-angiogenic effects following therapeutic vaccines containing helper-activating analog-loaded dendritic cells and tumor antigen DNA. *Cancer Immunology Immunotherapy*, 56: 331-342, 2007
- K. Kontani, K. Teramoto, Y. Ozaki, et. Al. Preparation of fully activated dendritic cells capable of priming tumor specific cytotoxic T lymphocytes in patients with metastatic cancer using penicillin-killed streptococcus pyogenes (OK-432) and anti-CD40 antibody. *Oncology Reports*, 17: 895-902, 2007

(2) 学会発表

尾崎良智、澤井聡、紺谷桂一ほか 進行再発肺癌・乳癌に対する樹状細胞ワクチン療法 第47回日本肺癌学会総会ワークショップ 2006年12月15日

(3) 図書

なし